

令和5年7月18日

令和5年度

長野県警察官採用試験（B） （令和6年4月採用）

受 験 案 内

受付期間 令和5年7月18日（火）～8月28日（月）

第1次試験 令和5年9月17日（日）

受験申込みは、インターネットが便利です。

下記URLから「ながの電子申請サービス」へアクセスし、申込手続きを行ってください。

(https://www.police.pref.nagano.lg.jp/adoption_pages/adoption6.php)

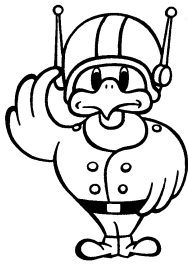
持参又は郵送による受験申込みもできます。



「男性」試験区分は、長野県及び愛知県が共同で実施するもので、第2志望まで選択することができます。

昨年度試験からの主な変更点

- 体力検査の基準が変更になりました



「ライポくん」 長野県警察シンボルマスコット

お問合せ

長野県警察本部

警務課 警察職員採用センター

〒380-8510

長野市大字南長野字幅下692-2

ツリダビル 0120-314-031

電話 026-233-0110

内線 2631～2636

愛知県警察本部・愛知県人事委員会

この試験の実施に際して収集する個人情報は、この採用試験及び採用のために必要な範囲でのみ利用します。

1 試験の名称、試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験の名称	試験区分	採用予定人員	職務内容
警察官(B) (令和6年4月採用)	男性	長野県 35名程度	個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・鎮圧・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持に当たります。
	(共同試験)	愛知県 2名程度	
	女性	10名程度	

注1：採用予定人員は、欠員等の状況により変更となる場合があります。

注2：「男性」試験区分は、長野県及び愛知県が共同で行うもので、第2志望まで選択することができます。

2 受験資格

(1) 生年月日等

試験の名称	試験区分	資格（学歴、生年月日等）	
警察官(B) (令和6年4月採用)	男性 (共同試験)	共通	学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和6年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。
		長野県	昭和63年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた男性
		愛知県	平成5年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた男性
	女性	昭和63年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた女性。ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和6年3月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。	

(備考) ○ 受験資格の学歴と「同等の資格がある」と認められる人の例は次のとおりです。

- ・外国の大学の卒業（通算修学年数が16年以上となるものに限る。なお、この場合は、資格について事前に警察本部警務課警察職員採用センターに確認してください。）
- ・防衛大学校、気象大学校大学部（修業年限4年のものに限る。）の卒業

○ 上記以外の「同等の資格がある」と認められる学校については、事前に警察本部警務課警察職員採用センターに確認してください（愛知県を志望している人は、併せて愛知県に確認してください。）。

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない人

イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人

エ 長野県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

オ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日時及び場所

試験	日 時	試験地	試験会場
第1次 試験	9月17日(日) 入室開始 9:10 着席 9:30	長野市	長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁
			長野市大字南長野県町686-1 長野県長野合同庁舎
		塩尻市	塩尻市宗賀桔梗ヶ原73-116 中南信運輸免許センター
第2次 試験	【第1回】 10月6日(金)	長野市	長野県庁又は長野県長野合同庁舎
	【第2回】 10月23日(月) ～26日(木)	長野市	長野市松代町西条3929 長野県警察学校

注1：第1次試験の試験地は、受験者の希望するいずれかの地とします。

注2：第1次試験の長野市の試験会場は、後日受験票で指定します。

注3：会場は予定であり、変更する場合があります。

注4：第2次試験は第1回、第2回とも受験する必要があります。

注5：第2次試験の日時などの詳細は、第1次試験合格者に別途文書で通知します。

4 試験方法、内容、配点等

(1) 試験の日程及び内容

ア 第1次試験

試験の日程	内 容 (丸数字は出題予定数)
教養試験 (2時間) 10:00～12:00	公務員として必要な高等学校卒業程度の一般的な知識及び知能についての択一式筆記試験。出題分野は、次のとおりです。 【知識分野＝25題必須解答】 社会科学⑧、人文科学⑩、自然科学⑦ 【知能分野＝25題必須解答】 文章理解(英語を含む。)⑧、判断推理⑨、数的推理・資料解釈⑧

注：出題予定数は変更する場合があります。

イ 第2次試験等 (日程等については、第1次試験合格者に通知します。)

試験等		内 容 (評定項目等)		
第2次試験	第1回	作文試験 (1時間)	一般的事項についての作文試験(800字以内) 【評定項目】文章力、理解・判断力、構想力	
		適性検査	警察官として職務遂行上必要な適性についての検査	
	第2回	口述試験	個別面接 (2回)	態度、表現力、協調性、積極性、判断力、信頼性、創造性
		体力検査		20mシャトルラン、上体起こし、反復横とび、立ち幅とび、握力(5種目)

試験等	内容（評定項目等）
身体検査	警察官として職務遂行上必要な健康度及び身体的条件について、医療機関において作成された健康診断書等に基づく検査 【身体的条件】 (1) 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること。 (2) 色覚は職務遂行に支障のないこと。 (3) 関節等が職務遂行に支障のないこと。
資格検査	受験資格の有無及び申込書記載事項の真否についての調査

注1：第2次試験は第1回、第2回とも受験する必要があります。

注2：第2次試験は県で異なることがありますので、愛知県を志望する方は愛知県に問い合わせてください。

(2) 試験の配点及び合格者の決定

第1次試験の合格者は、次表の第1次試験の基準を満たす人の得点の上位者から決定します。最終合格者は身体検査及び資格調査の合格者のうち、第2次試験の全ての基準を満たす人の合計点の上位者から決定します。

なお、最終合格ラインに同点者がいる場合は、口述試験の得点の上位者から決定し、口述試験も同点の場合は、第1次試験の得点の上位者から決定します。

試験の配点		配点	基準（合格判定の必要最低基準）
第1次試験 (400点満点)	教養試験	400点 (※472点)	144点 ただし、教養試験の平均点が144点に満たない場合は、変更になることがあります。 ※括弧内の点数は、資格・技能等による加点（4～5ページ参照）をした場合の最高得点です。
第2次試験 (1,300点満点)	作文試験	250点	100点
	口述試験 (適性検査含む)	900点	2回実施する口述試験のうち、第二口述試験においては、7段階評定で、3人の試験員のいずれの評定も下位2段階以下でなく、かつ、うち2人以上の評定が上位4段階以上であること。
	体力検査	150点 (1種目30点)	66点 ただし、20mシャトルランを含めて4種目以上を受検し、20mシャトルランが12点以上であり、かつ12点に達しない種目が2種目以上ないこと。

【体力検査の配点】

種目\点数	区分	6点	12点	18点	24点	30点
反復横とび	男性	～40回	41～45回	46回～50回	51～56回	57回～
	女性	～35回	36～40回	41回～44回	45～48回	49回～
立ち幅とび	男性	～161cm	162～194cm	195～222cm	223～247cm	248cm～
	女性	～112cm	113～142cm	143～169cm	170～190cm	191cm～
握力	男性	～38kg	39～42kg	43～46kg	47～51kg	52kg～
	女性	～24kg	25～27kg	28～31kg	32～34kg	35kg～
上体起こし	男性	～16回	17～22回	23～27回	28～30回	31回～
	女性	～10回	11～16回	17～22回	23～26回	27回～
20mシャトルラン	男性	～40回	41～53回	54～66回	67～79回	80回～
	女性	～20回	21～30回	31～40回	41～49回	50回～

5 第1次試験（教養試験）における資格加点制度

下表記載の資格・技能を有する人は、第1次試験の教養試験点数に加点基準に応じて、1種類の資格・技能につき、8点から40点の加点を行います。

分野	加点対象となる資格・技能	加点基準	加点数	証明資料	
武道 スポーツ経歴	柔道（講道館認定）	初段	8点	講道館の段位証書（賞状）又は講道館館員証	
		二段	16点		
		三段以上	24点		
	剣道（全日本剣道連盟認定）	初段	8点	全日本剣道連盟の段位証書（賞状）又は全日本剣道連盟による証明書（各都道府県剣道連盟の発行したものでも可）	
		二段	16点		
		三段以上	24点		
	空手（全日本空手道連盟認定）	初段	8点	全日本空手道連盟の段位免状（賞状）	
		二段	16点		
		三段以上	24点		
		中学校卒業後、日本オリンピック委員会に加盟（正加盟・準加盟・承認）している競技団体の競技で、日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高等学校総合体育大会等の全国規模以上の大会（地区予選を経たもの）に選手（団体戦又は個人戦のいずれか、補欠選手として登録された者も含む。）として出場		8点	①出身校による全国規模大会参加証明書（長野県警察採用案内ホームページからダウンロード可能） ②全国規模の大会の「大会名」「開催月日」「選手氏名」が分かる資料（賞状、パンフレット、新聞の切り抜き等） ③地方予選の「大会名」「開催月日」「選手氏名」が分かる資料（賞状、パンフレット、新聞の切り抜き等） ※①を提出しない場合は、②及び③を両方提出する（日本選手権、国民体育大会、大学選手権、全国高等学校総合体育大会の場合は③の提出は不要。）。
	英語	実用英語技能検定	2級	8点	合格証明書、スコアレポートなど
			準1級	16点	
			1級	24点	
TOEIC（Listening & Reading Test） （IP Testを除く）		500点以上	8点		
		600点以上	16点		
		700点以上	24点		
		800点以上	32点		
TOEFL（iBT Test）		48点以上	8点		
		60点以上	16点		
		94点以上	24点		
国際連合公用語英語検定		C級	8点		
		B級	16点		
	A級	24点			
中国語	中国語検定	3級	8点		
		2級	16点		
		準1級以上	24点		
	漢語水平考試	4級	8点		
		5級	16点		
		6級	24点		
	中国語コミュニケーション能力検定	400点以上	8点		
		550点以上	16点		
		750点以上	24点		

分野	加点対象となる資格・技能	加点基準	加点数	証明資料
韓国語	ハングル能力検定	準2級	8点	合格証明書、スコアレポートなど
		2級	16点	
		1級	24点	
	韓国語能力試験	4級	8点	
		5級	16点	
		6級	24点	
ポルトガル語	外国語としてのポルトガル語検定 (旧国際ポルトガル語検定)	初級	8点	
		中級	16点	
		上級以上	24点	
	外国人のためのポルトガル語検定	中級	8点	
		上中級	16点	
		上級以上	24点	
ベトナム語	実用ベトナム語技能検定	4級	8点	
		3級	16点	
		2級以上	24点	
タイ語	実用タイ語検定	3級	8点	
		準2級	16点	
		2級以上	24点	
簿記	日商簿記	3級	8点	合格証書、合格証明書
		2級	24点	
		1級	32点	
情報処理 技術者試験	ITパスポート試験		8点	合格証書
	情報セキュリティマネジメント試験		16点	
	基本情報技術者試験		24点	
	応用情報技術者試験		32点	
	ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、情報セキュリティスペシャリスト試験、システム監査技術者、情報処理安全確保支援士試験		40点	
心理	臨床心理士		32点	合格通知、資格認定証、資格登録証明書
	公認心理師		32点	合格証書、登録証


【加点方法等】

○ 加点を希望する場合は、第1次試験日に、資格を証明する資料（前表のとおり）を持参してください。証明資料は、原本（デジタル証明書を含む。スクリーンショットは除く。）及び写し（A4サイズにコピーし、大きいものは縮小すること。出身校による全国規模大会参加証明書は写し不要。）が必要です。

持参していただいた原本と写しについては、写しを提出していただき、原本は当日確認後返却します。

- 加点対象となる資格・技能は、第1次試験日に取得（合格）済みのものに限りません。
- 複数の資格・技能を有する場合、加点できるのは1分野1種類、合計2種類までです。段位等に応じて加点されますので、最上位の資格・技能の証明資料を第1次試験日に持参してください。
- 第1次試験日に、証明資料の提出がなかった場合は、加点の対象にはなりません。
- 愛知県受験を志望する人は加点対象となりません。

6 インターネットによる申込方法

<p>受験申込</p>	<p>下記URLから「ながの電子申請サービス」へアクセスし、申込手続きを行ってください。 手続き方法は「受験申込を行うには」をご覧ください。 (https://www.police.pref.nagano.lg.jp/adoption_pages/adoption6.php)</p> <p><input type="checkbox"/> 手続き名「令和5年度長野県警察官採用試験(B)(令和6年4月採用)受験申込」を選択し、手続きを行ってください。</p> <p><input type="checkbox"/> 送信完了画面に表示された「整理番号」及び「パスワード」は、受験票を取得する際に必要ですので、必ず控えてください。再発行はできないため注意してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 電子メール「申込完了通知」が送信されたら、受験申込は完了です。このメールが送信されない場合、受験申込は受理されていませんので、必ず確認してください。</p>	
<p>受付期間</p>	<p>令和5年7月18日(火)から8月28日(月)24時までの間</p>	
<p>受験票の取得</p>	<p><input type="checkbox"/> 電子メールで「受験票の送付について」を9月上旬に送信します。9月13日(水)までに電子メールが送信されない場合は、警察職員採用センターまで連絡してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 電子メール受信後、上記URLに再度アクセスし、「ながの電子申請サービスへ」から受験票の取得を行ってください。</p> <p><input type="checkbox"/> 印刷した受験票に写真を貼り付け、第1次試験当日持参してください。</p>	

注1：メンテナンス等によるシステムの停止や通信・機器障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

注2：申込受付後は、試験名称、試験区分、受験希望地の変更はできません。

7 持参・郵送による申込方法

<p>提出書類</p>	<p>受験申込書(受験申込書及び受験票)を提出してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 記入事項を訂正する場合、訂正印は必要ありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 男性区分の受験者は、志望県欄に志望県名を記入してください。第2志望がない人も第1志望は必ず記入してください。ただし、愛知県を第1志望とした人は、長野県を第2志望とすることはできません。 なお、第2志望を記入することによって、第1志望で不利な扱いを受けることは一切ありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 受験票の写真は申込時には必要ありません。受験当日に貼って持参してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 受験票の裏面に、受験票の送付先住所及び宛名を記入してください(宛名の「様」は消さないでください。)</p>	
<p>受付期間</p>	<p>令和5年7月18日(火)から8月28日(月)までの間(当日消印有効) 持参する場合は、8月28日の午後5時15分までに提出してください。 ※日本国外からの郵送は、8月28日までに到着したものに限り受け付けます。</p>	
<p>提出先・提出方法</p>	<p>長野県内の各警察署、交番、駐在所若しくは警察本部警務課警察職員採用センターへ持参又は郵送してください。 郵送による場合は、封筒の表に「受験申込書在中」と朱書きの上、簡易書留等確実な方法で送付してください。なお、申込書類に不備があるときは受理できない場合がありますので注意してください。</p>	
<p>受験票の郵送</p>	<p>受験票に会場名と受験番号を記入して、9月上旬に郵送します。 9月13日(水)までに受験票が到着しない場合は、警察職員採用センターまで連絡してください。</p>	

注：申込書の受付後は、試験名称、試験区分、受験希望地の変更はできません。

8 受験当日の持ち物

受験票、筆記具（HBの鉛筆又はシャープペンシル、ボールペン、消しゴム）、腕時計（スマートウォッチ不可）、資格を証明する資料の原本及び写し（加点を希望する場合のみ。）

なお、携帯電話等通信機器を持参する場合は、試験室に入室する前に電源を切り、かばん等へ入れてください。

9 合格発表

第1次試験の合格者には、9月28日（木）に書面で個々に通知するほか、長野県警察採用案内ホームページ及び長野県人事委員会ホームページに合格者の受験番号を発表の日から1か月間掲載します。

最終合格者には、11月17日（金）に書面で個々に通知するほか、第1次試験と同様に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話での照会にはお答えできません。

10 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、長野県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、任命権者（長野県警察本部長）は、この名簿から採用者を決定します。

なお、採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿確定の日から1年です。

(2) 採用予定日は、原則として令和6年4月1日です。

採用後は、10か月間、長野県警察学校（長野市）に入校し、警察官としての基礎教養を受けます。

11 給与等

(1) 初任給（令和5年4月採用者）

警察官（B） 短大卒 約211,100円

高校卒 約195,600円

（参考）○ この初任給は、給料月額に地域手当を加えたものです。

○ 給与改定等があった場合は、この額とは異なった額となります。

○ 警察官は、一般の公務員と比べて給与が高くなっています。

○ 官庁・会社に勤務した経歴等のある人は、一定の基準で加算されます。

(2) 諸手当

6月、12月に期末・勤勉手当（ボーナス）が支給されます。また、条件により扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当等が支給されます。

(3) 被服等

制服、制帽、靴、靴下、手袋等が貸与又は支給されます。

(4) その他

勤務施設は屋内全面禁煙です。一部屋外に喫煙場所を設けています。

12 試験結果の開示について

この採用試験の結果については、開示を請求することができます。

(1) 開示の請求

開示内容		開示請求できる人	開示期間
第1次試験	教養試験の点数（得点及び資格加点数）及び順位	受験者全員	合格者は最終合格発表日から1年間、不合格者は第1次試験合格発表日から1年間
第2次試験	作文試験、口述試験及び体力検査の点数、合計点、順位、身体検査及び資格調査の結果、総合判定並びに最終合格者の順位	第2次試験受験者	最終合格発表日から1年間

(2) 開示方法等

郵送による 開示	① 第1次試験又は第2次試験当日に返信用の封筒（郵便番号、住所、宛名（本人氏名）、受験番号、「親展」及び「開示希望」と記入し、84円切手を貼った長形3号封筒）を提出してください。 ② 開示内容を記載した書面を上記の開示期間の開始日から1週間以内に発送します。上記試験日に請求しなかった場合は、郵送による開示はできません。
窓口での 開示	受験者自身が、本人であることを明らかにする書類（学生証、運転免許証、健康保険被保険者証、合格通知、受験票控え等）を持参し、長野県庁8階の人事委員会事務局（電話026-235-7465）で請求してください。受付時間は、平日（土日祝日以外の日）の午前9時から午後5時までです。

13 試験問題の例題等について

第1次試験の教養試験問題の例題及び第2次試験の作文試験の課題を次の方法で公表しています。

- ・長野県ホームページへの掲載

<https://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/jisshi/index.html>



- ・長野県行政情報センター（長野県庁西庁舎1階）及び各合同庁舎の行政情報コーナーでの閲覧

14 試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の駐車場は使用できませんので、バス、電車等を利用してください。
- (2) 公共交通機関の遅れにより遅刻した場合には、交通機関が発行する遅延証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができます。
- (3) 自然災害、悪天候などにより、第1次試験の実施に変更が予定される場合は、長野県警察採用案内ホームページ(<https://www.police.pref.nagano.lg.jp/>)でお知らせします。
- (4) 試験会場敷地内は禁煙になっていますので、喫煙はご遠慮ください。



15 その他

この試験について不明な点は、以下にお問合せください。

長野県警察本部 警務課 警察職員採用センター

フリーダイヤル 0120-314-031

電話 026-233-0110

内線 2631~2636

受付時間 平日（土日祝日除く）午前8時30分～午後5時15分

試験会場案内図

〈試験会場については、後日受験票で指定します。〉

